



プレスリリース
報道関係者各位

第 17 回 FIT チャリティ・ラン 2021 支援先団体を発表 ～ 東京の金融業界が集結し、地域社会の非営利団体に貢献します ～

東京 | 2021 年 9 月 24 日

Financial Industry in Tokyo(以下、「FIT」)チャリティ・ラン 2021 実行委員会(共同実行委員長:デービッド・シェーファー/SMBC日興証券、馬場みなみ/パークレイズ)は、2021 年 11 月の一か月間、オンラインランとして第 17 回 FIT チャリティ・ランを開催いたします。

FIT チャリティ・ランは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業が、業界規模で地域に根ざした、社会的に意義ある活動をしているものの、認知度等の問題により十分な活動資金を確保できていない非営利団体を支援することを目的とするチャリティ・イベントです。2004 年末に発生したスマトラ沖大地震及びインド洋大津波を機に 2005 年から毎年開催され、2020 年開催の第 16 回大会までに、参加者総数は 8 万 4 千人を超え、総額約 9 億円の寄付金が延べ 120 超の非営利団体の支援に充てられました。今年のイベントで集められた寄付金は、特定非営利活動法人クッキープロジェクト、特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン、一般社団法人日本シングルマザー支援協会、一般社団法人わたしのみらい、認定特定非営利活動法人横浜こどもホスピスプロジェクトの 5 団体(英語名称アルファベット順)に寄付され、関東近郊の地域社会に密着した活動に役立てられる予定です。これらの団体の活動分野は、支援を必要とする子供と若者(貧困を除く)、就労支援、障がい者、教育と多岐にわたっています。

FIT チャリティ・ラン 2021 共同実行委員長を務めるデービッド・シェーファー(SMBC日興証券)は、以下のように述べています。「今年で 17 回目となる FIT チャリティ・ランの開催にあたり、資金協賛を賜りました協賛企業様、開催に必要な物資やサービスをご提供頂きました協力企業様や個人の方々に感謝申し上げます。本年『持続と共生』をテーマに掲げ、コロナ禍による社会構造の変化がある中で、FIT チャリティ・ランという支援の輪を継続させていくこと、また社会を生きる私たちが『共に生きる』という結びつきを今一度感じてもらう場となることを目標に年間を通じて活動して参りました。本年のイベントを通じて、参加者の皆様がオンラインという環境下であってもイベントを楽しんでいただき、本年の支援先である 5 団体を通じて社会問題に関心を持つ契機となりますことを、心より願っております」

本年は、昨年に続き、オンラインランによる開催となります。オンラインランとは、例年のような一つの会場でのイベントではなく、各参加者が自由な場所で参加し、その結果を FIT 専用アプリ(米国 Relola 社提供)で記録するものです。種目はランニング・ウォーキング・サイクリングの 3 種類としています。各種目の期間中の合計距離上位 10 名の発表、および最も多額の寄付金を集めた参加企業の表彰を行います。また、期間中に参加登録の上、FIT アプリに投稿いただいた方へ高級ホテルの宿泊券・お食事券・ギフトなどが当たる企画も予定しています。

今年度も東京都、朝日新聞社の後援をいただき、FIT チャリティ・ランは、金融業界の枠を超えたイベントとして、重要な社会的課題に取り組む非営利団体を力強く支援してまいります。

引き続き、FIT チャリティ・ランでは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業の協賛・参加を募っています。詳しい参加方法に関する情報は、以下のリンクをご確認ください。

<http://fitforcharity.org/ja/2021/how-to-get-involved.html>



【大会概要】

大会名称: FIT チャリティ・ラン 2021
 主催: FIT チャリティ・ラン 2021 実行委員会
 後援: 東京都、朝日新聞社
 開催日: 2021年11月1日～30日
 種目: ランニング・ウォーキング・サイクリング
 参加費: 5,000円
 対象: 金融サービスおよび関連事業を展開する企業の社員とその家族・知人
 参加者は企業単位で登録
 ウェブサイト: <http://fitforcharity.org/ja/>

【FIT チャリティについて】

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行いながら、認知度が低い等の理由により十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。FIT チャリティに関する情報はウェブサイト(<http://www.fitforcharity.org/ja/about.html>)をご覧ください。

【FIT チャリティ・ラン 2021 支援先団体一覧】(英語名称アルファベット順)

特定非営利活動法人クッキープロジェクト
<http://www.cookiesproject.com>

特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
<https://ftcj.org>

一般社団法人日本シングルマザー支援協会
<https://シングルマザー協会.com>

一般社団法人わたしのみらい
<https://watashinomirai.amebaownd.com>

認定特定非営利活動法人横浜こどもホスピスプロジェクト
<https://childrenshospice.yokohama/index.html>

【FIT チャリティ・ラン 2021 実行委員会】(英語名称アルファベット順)

パークレイズ、BGC証券会社東京支店、ブルームバーグ エル・ピー、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、デロイトトーマツグループ、フィデリティ投信株式会社、太陽グラントソントン、国際金融公社、j Career、J.P.モルガン、ジョーンズ ラング ラサール株式会社、KPMG ジャパン、ラザードフレール、株式会社三菱 UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレー、ナショナルオーストラリア銀行、野村ホールディングス株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、RGA リインシュアランスカンパニー、ロバート・ウォルターズジャパン、株式会社新生銀行、SMBC日興証券株式会社、三井住友 DSアセットマネジメント株式会社、ウォール・ストリート・ジャーナル、UBS グループ、ウェルズ・ファargo、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

【FIT チャリティ・ラン 2021 協賛企業】(英語名称アルファベット順)

企業スポンサー(寄附金 50万円以上)

アバディーン・ジャパン株式会社、オーストラリア・ニュージーランド銀行、アクサジャパン、パークレイズ、ブラックロック、ブルームバーグ エル・ピー、ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド、BNPパリバ・グループ、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、デロイトトーマツグループ、ファーストブラザーズ株式会社、GCA株式会社、グッドマンジャパン株式会社、太陽グラントソントン、HSBCグループ、いちごアセットマネジメント株式会社、IG証券株式会社、インベスコ、J.P.モルガン、株式会社証券保管振替機構、ジョーンズ ラング ラサール株式会社、KPMG ジャパン、ロンドン証券取引所グループ、マッコーリー・グループ、株式会社三菱 UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレー、内藤証券株式会社、日興アセットマネジメント株式会社、野村ホールディングス株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、カナダロイヤル銀行グループ、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、SMBC日興証券株式会社、スタンダードチャータード、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、東京スター銀行、UBSグループ、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

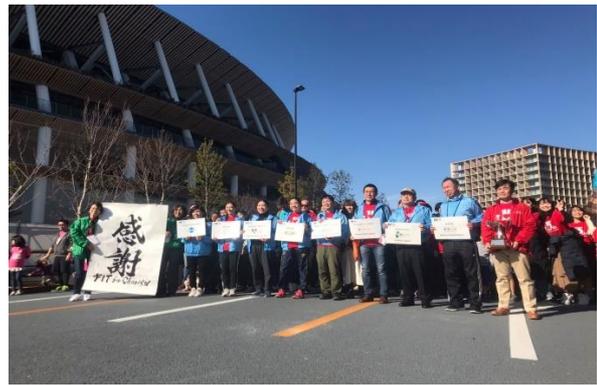


【広報用画像】

- * ご希望の画像番号を広報担当宛てにご連絡ください。
- * 画像掲載時には、クレジットの記載をお願い致します。
- * その他画像提供などにつきましては、広報担当宛てにご連絡ください。



[1]



[2]



[3]



[4]



[5]



[6]

(c)FIT チャリティ・ラン 2019／撮影：福永晃、藤倉大輔、村越将浩、和久井ひとみ

【本件のお問い合わせ先】

FIT チャリティ・ラン 2021 実行委員会 広報担当副実行委員長
仲矢 裕 (MUFG) |090-6111-1538 | communications@fitforcharity.org